

次期栃木県教育振興基本計画骨子について

令和7(2025)年6月13日

教育政策課

1 策定の趣旨

現行計画である「栃木県教育振興基本計画 2025 -とちぎ教育ビジョン-」が令和7年度に終期を迎えることから、本県教育の現状と課題を踏まえ、中長期的展望に立った課題等の解決に向け、必要な施策の基本的な計画を策定するもの。

2 計画期間

令和8(2026)年度から令和12(2030)年度(5年間)

3 骨子の概要

- ① 位置付け … 「栃木県教育大綱」、「情報化推進計画」と一体化
- ② 基本理念 … 誰もが自分の可能性を開花させ ともに未来を描く とちぎの教育を実現します
- ③ 基本目標・基本施策 … 5つの基本目標、10の基本施策を設定

「学校安全の徹底」を全ての教育活動の前提として、引き続き「基本目標Ⅰ」に位置付け

基本目標	基本施策
Ⅰ 誰もが安全に安心して学べる学校づくり	1 学校安全の徹底・充実
	2 児童・生徒指導の充実
Ⅱ ともに幸せや生きがいを感じる社会を創る力を育む	3 多様なニーズに対応した教育の充実
	4 人権尊重の精神を育む教育の充実
Ⅲ 新たな価値を創造する力を育む	5 これからの時代に求められる資質・能力の育成
	6 持続可能な社会の創り手として学び続ける人材の育成
Ⅳ ふるさとの未来を担う力を育む	7 学校・家庭・地域が連携し、ともに学び合う機会の充実
	8 ふるさとを愛し生涯学び続ける人材の育成
Ⅴ 未来を見据えた質の高い教育環境づくり	9 教育 DX の推進
	10 学校の魅力化・特色化の推進